

組立説明書 リフトアップベッド



組立は必ず2人以上で行ってください。

1人では安全に組立が行えず、ケガや破損の原因となる恐れがあります。



□組立の前に部品の確認をしてください。

□照明又はコンセントの付いている商品については、あらかじめ電源コードを引き出しておいてください。

□商品によっては各部品の形状と個数が異なる場合がありますが、基本的な組立方法は同じです。

●部品

No.	部品名	数量	備考
1	ヘッドボード	1	
2	フットボード	1	
3	サイドレール 右用・左用	各1	右用・左用同梱
4	座板	1	
5	ボトム1	1	ボトム1・2同梱
6	ボトム2	1	ボトム1・2同梱
7	ガススプリング	2	S・SD用 Rと表示 ※1 D・Q用 Hと表示
8	カバー	2	サイドレールと同梱
9	マット止め金具	1	座板と同梱

●取付用部品(サイドレールと同梱)

No	部品名	数量
a	JCB 8 x 20mm	10
b	JCB 8 x 50mm	6
c	JCN 8 x 35 又は JCN 8 x 16 ※2	4
d	ラッチ	1
e	ラッチ受L金具	1
f	M4 x 15mm トラス小ねじ	4
g	六角レンチ	1

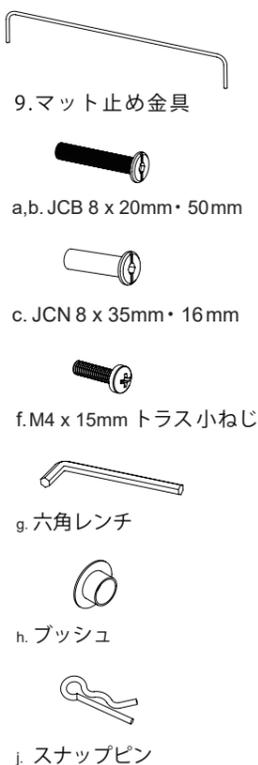
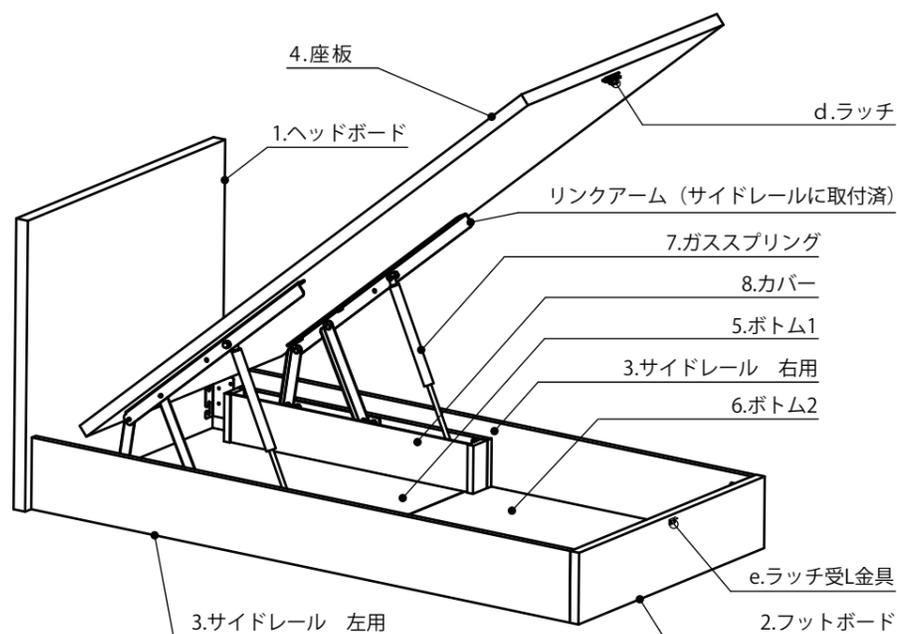
●ガスダンパー取付用部品(ガスダンパーと同梱)

No	部品名	数量
h	ブッシュ	8
j	スナップピン	4

※1 サイズにより使用するスプリングが異なります。

※2 商品によって、どちらかが入っています。

※ご用意いただく工具: プラスドライバー(2番) 1本



組立手順

1. ボトムのセット

ボトム1と2を設置する場所に置きます。

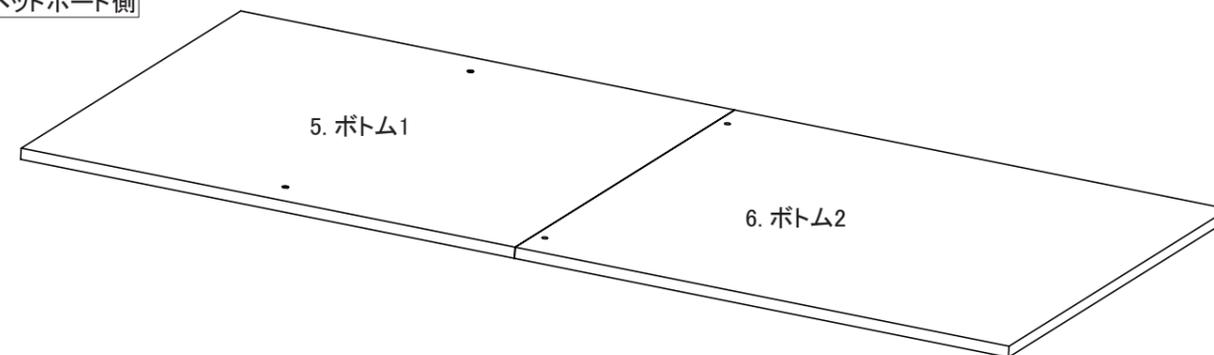
ボトム1がヘッドボード側です。

ボトム1と2の区別は下図を参考にして穴位置から判断してください。

ボトム1の穴が ベッド幅方向になるように置きます。

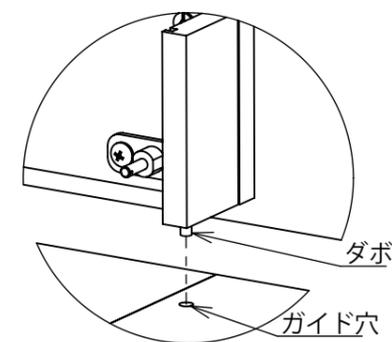
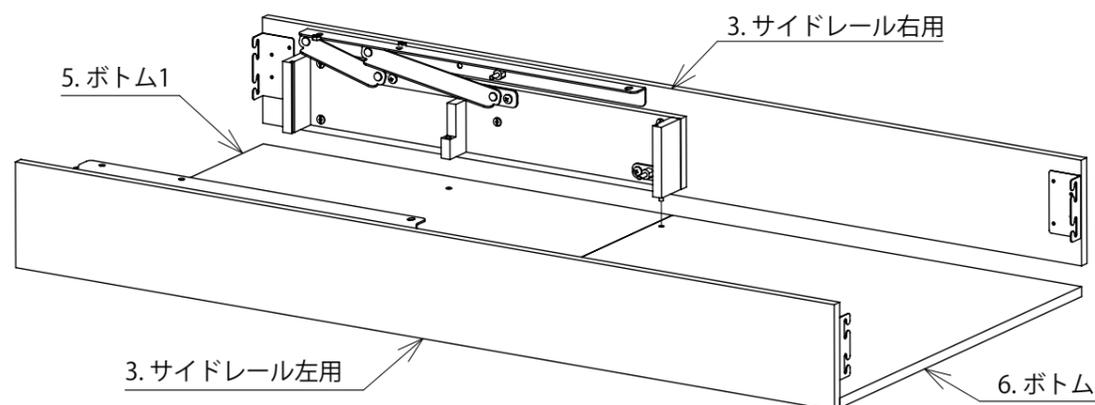
ボトム2の穴が幅方向、 且つボトム1側になる様に置きます。

ヘッドボード側

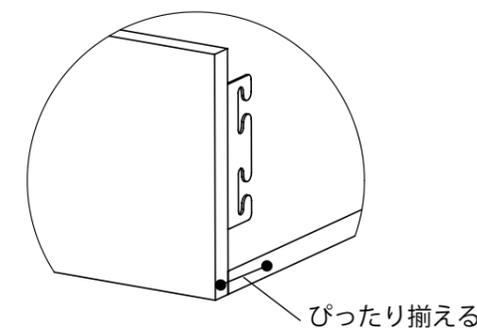


2. サイドレールのセット

サイドレールを正しい位置に置きます。



ボトム2のガイド穴にサイドレールのダボを合わせます。



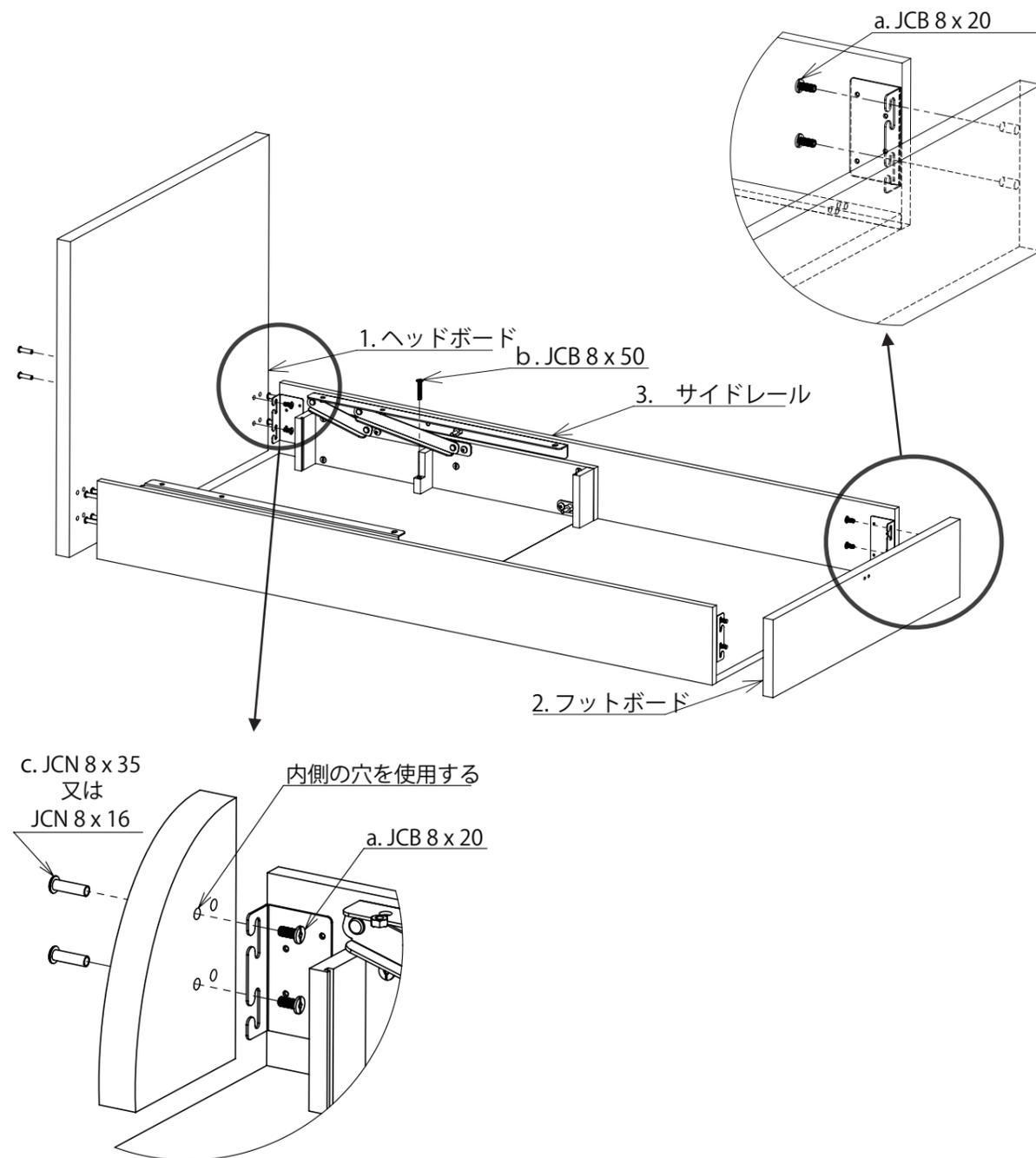
※サイドレールの内面がボトム端面に合う様に、そしてサイドレールのヘッドボード側とフットボード側端面がそれぞれボトムの端面とぴったり揃うようにセットします。

3. ヘッドボード及びフットボードの取り付けとサイドレールの固定
 ヘッドボード・フットボードをサイドレールにねじ留めし、サイドレールをボトム1にねじ留めます。

使用する取付用部品

JCB 8 x 20 8個 JCN 8 x 35 又は JCN 8 x 16 4個 (商品によってどちらかが入っています。)

JCB 8 x 50 2個

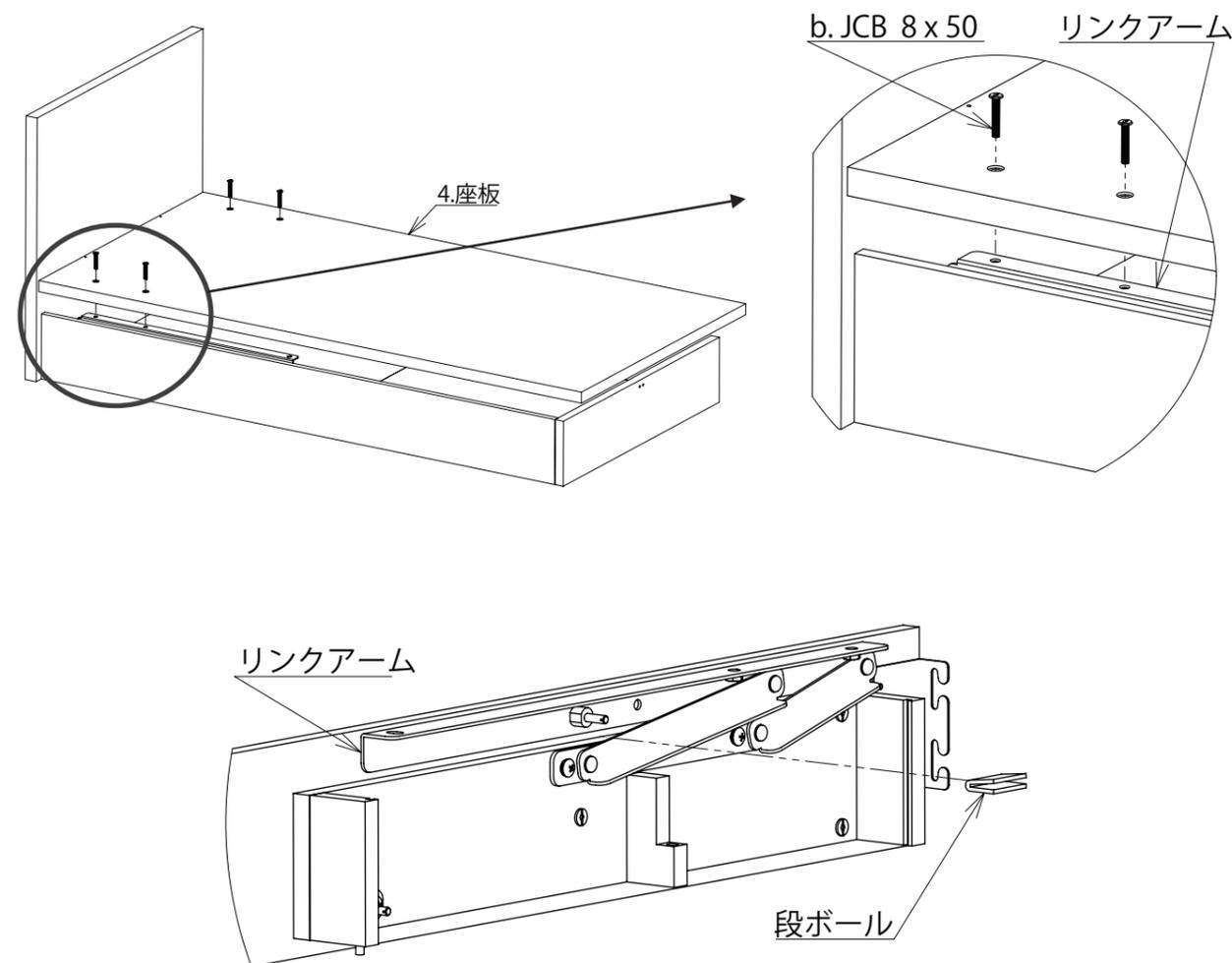


※ヘッドボードの使用しない穴には穴隠しキャップ(ヘッドボードに同梱)をはめてください。

4. 座板の取付
 座板をリンクアームに固定します。

使用する取付用部品: JCB 8 x 50 4個

※リンクアーム側のナットに座板の穴位置を正確に合わせ、ボルト(JCB 8 x 50)を垂直にねじ込んでください。
 座板とヘッドボードの隙間を5mmにし、幅方向対称になる様に座板を置くと位置が合います。



※サイドレールの梱包材で、リンクアームに挟んである小さなダンボールを二つ折にして図の部分に挟み込むと、リンクアームが水平になって、座板の取り付けが容易になります。
 組立て完了後は外してください。

5. ガススプリングの取り付け、リンクアームのねじ止め、カバーの取り付け

5-1 ガススプリングを取り付けます。(2箇所)

補助人員1人以上で座板をフットボード側(開口部側)から持ち上げ、ガススプリングが取り付けられるように角度を調整して支えます。必ず座板の幅方向中央を持ち上げるようにしてください。
 ブッシュとガススプリングをガススプリング取付シャフトに取り付け後、ガススプリング取付シャフトの穴にスナップピンを挿入してガススプリングが外れないようにします。
 ※必ずガススプリングのピストンロッド側(径が小さい方)が下になる様に取り付けてください。
 ※ブッシュには向きがあります。下図を参照して正しい向きに取り付けてください。

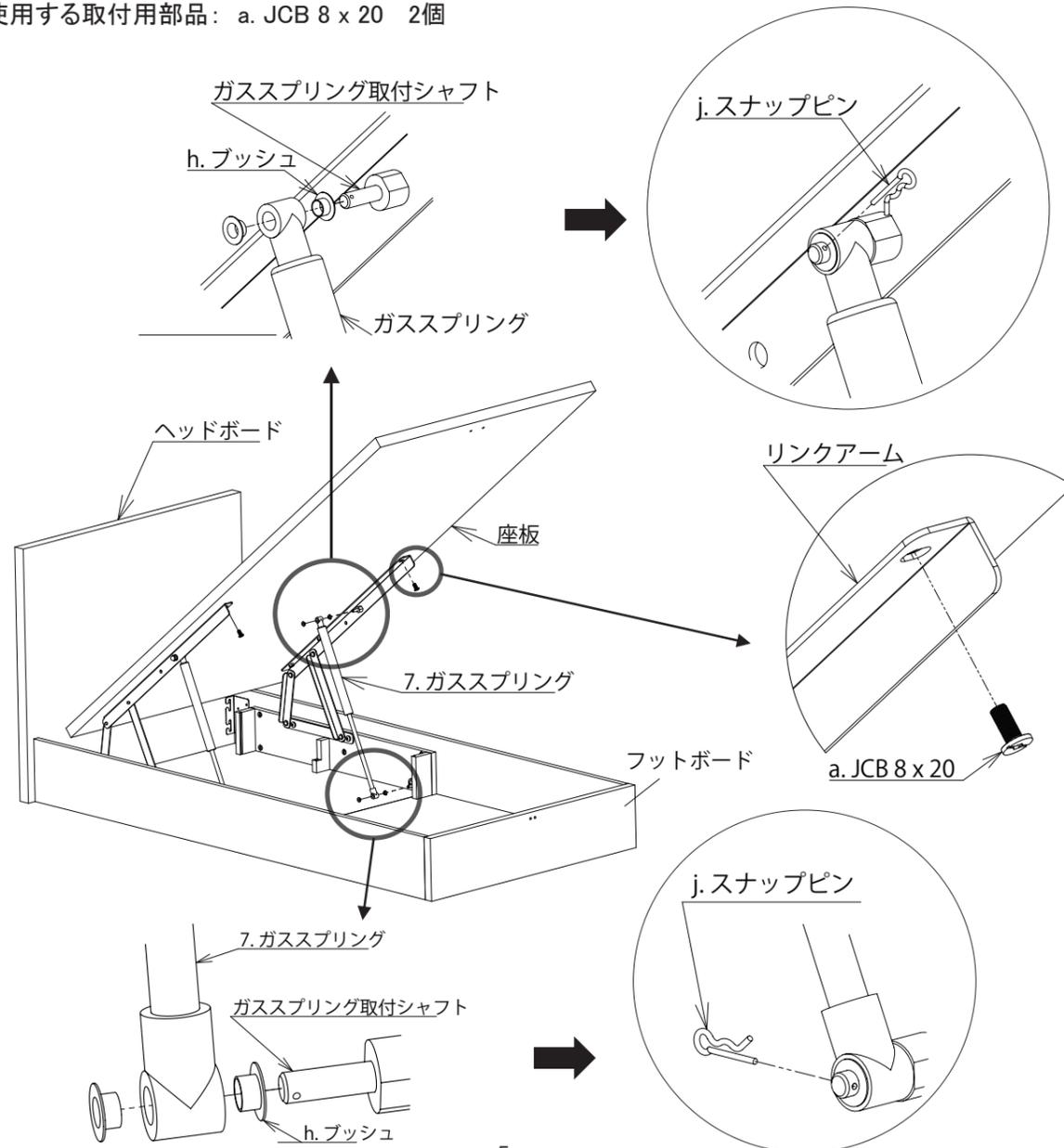
使用する取付用部品: h. ブッシュ 8個 j. スナップピン 4個

注意 必ず補助人員一人以上が座板を支えた状態でブッシュ、ガススプリング、スナップピンを取り付けてください。スナップピンを確実に挿入するまでは座板を支えた状態を保ってください。スナップピンが確実に挿入されていない状態ではガススプリングがはずれて座板が勢いよく閉じ、ケガや破損の恐れがあります。



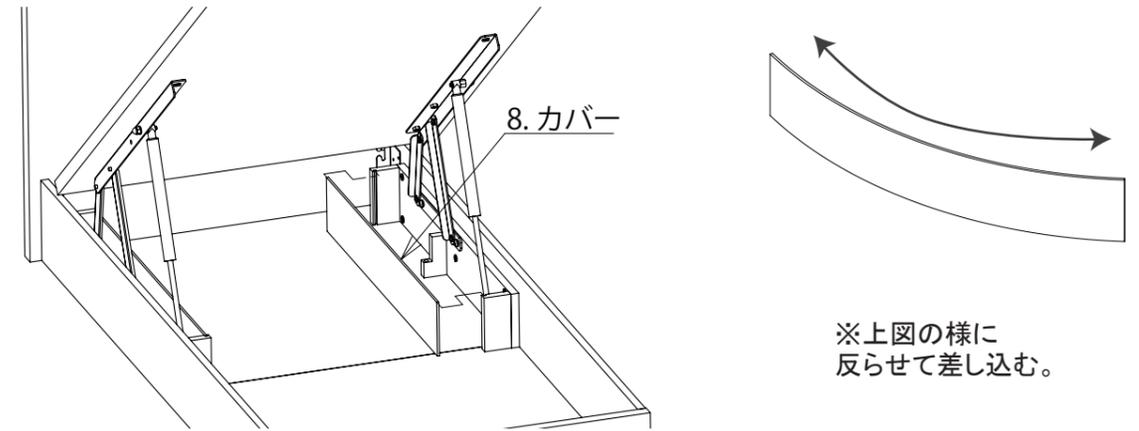

5-2 座板にリンクアームをねじ留めします。(2箇所)

使用する取付用部品: a. JCB 8 x 20 2個



5-3 カバーを取り付けます。

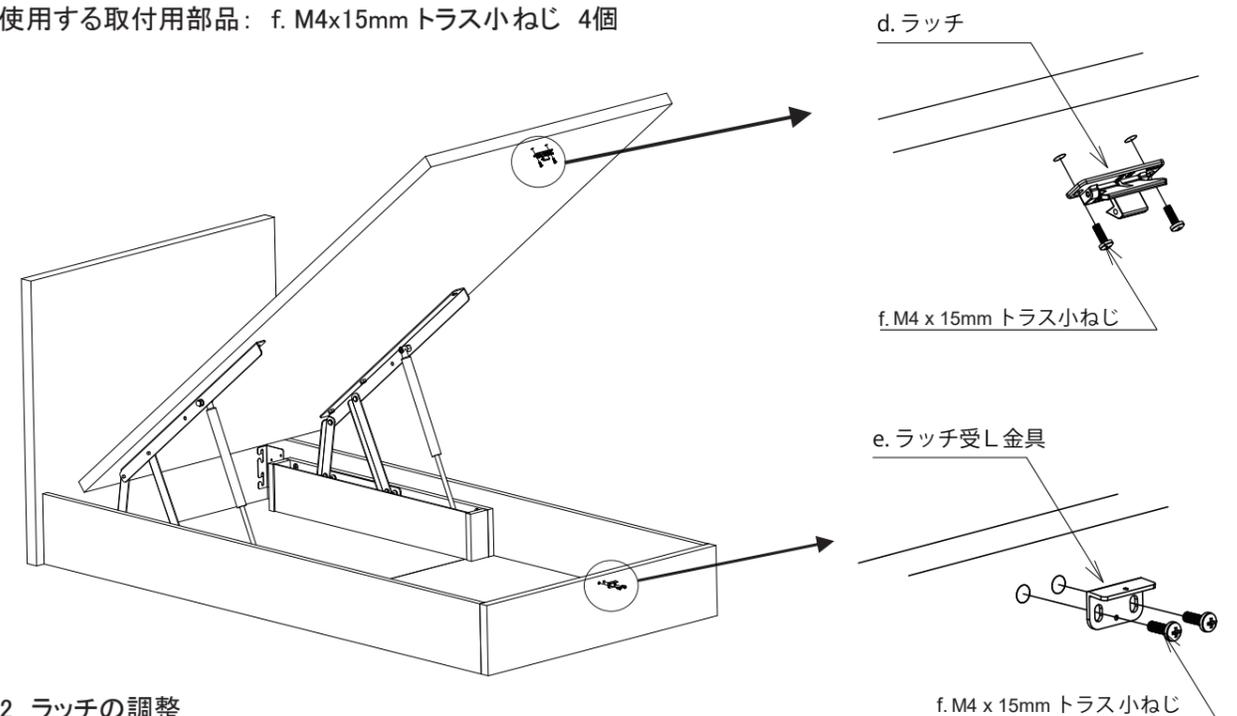
カバー長手方向の両端をそれぞれ溝に差し込みます。
 カバーを反らせて差し込んでください。



6. ラッチとラッチ受L金具の取り付け

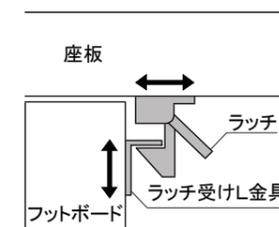
6-1 ラッチとラッチ受L金具をねじ留めします。

使用する取付用部品: f. M4x15mm トラス小ねじ 4個



6-2 ラッチの調整

座板を閉じて、座板が跳ね上がらないことを確認します。
 座板が跳ね上がる様であればラッチとラッチ受けL金具の位置を調整して、座板が跳ね上がらない様になります。

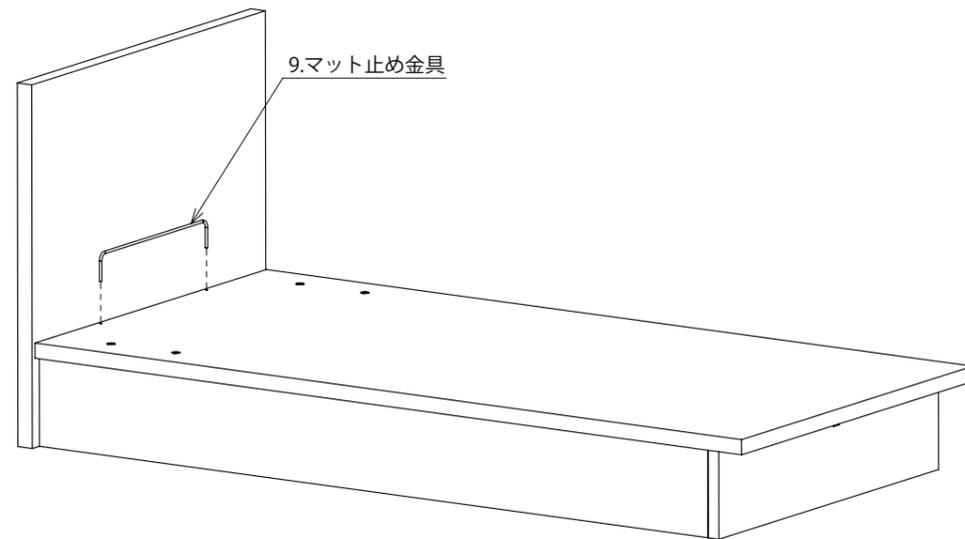


重要

ラッチ、ラッチ受けL金具とも取付け穴にあそびがあります。ラッチとラッチ受けL金具がしっかりかみ合うように位置を調節しながら取り付けてください。一度仮留めし、しっかりかみ合うことを確認してからねじを本締めしてください。

7. マット止め金具の取付け

座板のヘッドボード側に開いている穴2箇所にもット止め金具の両端を差し込んでください。
これでフレームの組立ては完了です。



8. マットレスを座板の上に載せます。

マットレスが載った状態で座板を開閉し、不具合の無いことを確認してください。



注意

座板の開閉は必ず規定のマットレスを載せた状態で行ってください。
規定のマットレスを載せない状態で座板を開けると勢いよく開き、ケガをする恐れがあります。
又、閉じる時は重くなります。

